



2020年11月2日

各位

会社名 株式会社川金ホールディングス
 代表者名 代表取締役社長 鈴木 信吉
 (コード番号 5614 東証第二部)
 問合せ先 取締役経営管理部長 青木 満
 (TEL. 048-259-1111)

2021年3月期第2四半期連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2020年8月6日に公表いたしました連結業績予想(2021年3月期第2四半期連結累計期間)を修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

連結業績予想について

① 2021年3月期第2四半期連結累計期間予想の修正(2020年4月1日~2020年9月30日)

(百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する四半 期純利益	1株当たり四 半期純利益 (円)
前回発表予想(A)	15,000	600	600	350	17.80
今回予想(B)	17,070	848	933	608	30.93
増減額(B-A)	2,070	248	333	258	—
増減率(%)	13.8	41.3	55.5	73.7	—
(ご参考)前第2四半期実績 (2020年3月期第2四半期)	18,470	953	671	366	18.63

② 第2四半期業績予想の修正の理由

第2四半期連結累計期間の業績につきましては、素形材事業では、半導体市場の回復により、特殊ポンプ向け鋳鉄品の売上が増加し、土木建築事業では、受注残を消化し、下半期に予定していた物件のいくつかが前倒し出荷となり、当第2四半期の売上計上となった結果、全体では売上高が増加しました。原価面では、受注残をこなして生産活動を平準化できたこと、経費圧縮が進んだことなどにより、利益率の低下を防ぐことができました。また、関係会社清算益92百万円を計上した結果、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益が予想より増加しました。

なお、新型コロナウイルス感染症の影響につきましては、現時点の経済活動の状況等を勘案し、業績予想を算定しており、今後の新型コロナウイルス感染症の感染状況により、業績は変動する可能性があります。

また、不適合品の対策費用等については現時点で合理的に見積ることが可能な金額を引き当てておりますが、今後の進行状況等によっては追加で製品補償引当金を計上すること等により、通期連結業績予想は変更が生じる場合があります。

2021年3月期通期連結業績予想に変更が生じた場合、速やかに開示いたします。

以上